

告 示

埼玉県告示第千三百十六号

土壤汚染対策法（平成十四年法律第五十三号）第十一条第一項の規定により、特定有害物質によって汚染されており、土地の形質の変更をしようとするときの届出をしなければならぬ区域（以下「形質変更時要届出区域」という。）を次のとおり指定する。

令和五年十一月十日

埼玉県知事 大野 元裕

- 一 形質変更時要届出区域
別図のとおり（埼玉県和光市白子二丁目千七百九十一番一の一部及び千七百九十二番七の一部）
- 二 土壤汚染対策法施行規則（平成十四年環境省令第二十九号）第三十一条第一項の基準に適合していない特定有害物質の種類
六価クロム化合物、シアン化合物、鉛及びその化合物並びにほう素及びその化合物
- 三 土壤汚染対策法施行規則第三十一条第二項の基準に適合していない特定有害物質の種類
六価クロム化合物、シアン化合物並びに鉛及びその化合物

【起点】は、和光市白子2丁目1791番1の一部の最北端とする。
【格子の回転角度 (9.777°)】
格子の回転角度は、起点を通り、東西方向及び南北方向に引いた線並びにこれらと平行して10m間隔で引いた線により構成されている格子を、起点を中心として右回りに回転させた角度を示す。

